

令和5年度事業計画

公益財団法人大分県地域保健支援センター

令和5年度事業計画

1 運営の基本方針

令和2年より感染が拡大した新型コロナウィルス感染症は、周期的に感染者数の増減を繰り返してきたが、漸く減少傾向に転じ、今後も減少傾向が続くと予想されている。

先般、国においてはマスクの着用の考え方を見直され、3月13日以降、着用は個人の判断に委ねられることとなったが、当面の間、所内クリニック及び巡回検診現場においては、感染の対策上、受診者にマスクの着用を求めるとともに、昨年に引き続き会場の換気の徹底、物品・機器等の消毒を徹底し、受診者が安心して受診できる基本的な感染対策を講じたうえで、検診を実施する。

また、新型コロナウィルス感染症及び県内人口の減少や少子高齢化などにより、受診者数はいまだコロナ禍前の水準には達していない状況に加えて、昨年来から材料費、燃料等の物価高騰が続いていること、当センターを取り巻く状況は、厳しい事業運営が予測される。

このため、令和2年度から据置としていた検診料金を、一度の改定による検診委託先の急激な負担増に考慮し、令和5年度、7年度、9年度の3回に分割した改定を行う。

今後とも、公益法人としての社会的責任を自覚し、適正な法人運営、検診事業を推進し、健康増進政策をはじめ、検診事業を取り巻く状況の変化への対応に即応できるよう事業運営に努め、関係機関との連携の下、検診精度と受診率の向上に努める。

このような現状を踏まえ、令和5年度のセンター運営の基本方針として、次の4つの項目を掲げて事業に取り組む。

(1) 質の高い検診の提供

令和2年度の「本県の市町村がん検診受診率」は、乳がん検診の16.4%を最高に、子宮頸がん検診15.6%、肺がん7.3%、胃がん6.5%、大腸がん6.3%、となっており、「がん検診受診率50%」の目標には遠く及ばない状況にある。

こうした現状を踏まえ、県民の健康づくりの拠点として、また、公益法人として受診者本位の検診サービスを心掛け、質の高い検診を提供できるよう、検診精度の向上と受診しやすい環境整備に努めるとともに、行政及び関係機関との協力体制のもと、検診受診率の向上及びがん予防の充実を図る。

(主な取組み)

- ・ 検診車、検診機器の更新
- ・ オンライン資格確認用機器（マイナンバー対応）の導入
- ・ 精度管理のための「各種委員会」の開催
- ・ 検診従事者・関係者に対する講習会・研修会の開催
- ・ 各種検診の啓発チラシの作成・配布
- ・ 医療安全研修会の開催

(2) 受診者数の増加のための取組強化

各種検診の受診者数の増加や検診事業収益の改善を図るため、住民検診において「未受診者に対する受診勧奨の拡大」を市町村に引き継ぎ要請するとともに、事業所検診においては、「検診業務の再受託、事業所検診の新規開拓」等のための営業活動を積極的に行う。

また、クリニックにおける增收の取組みとしては、週5日の開所に加え、レディース検診の拡充を図る。

さらに、市町村との連携による広報活動を強化するため、巡回検診の日程をホームページにリンクし、引き続き情報提供を行う。

(主な取組み)

- ・クリニックの毎週水曜日を女性専用日とする。
- ・クリニック開所日の増（11月～5月の第1・3土曜日を開所）
- ・オプション検査項目の充実
- ・ネット広報、情報発信の充実（HP・FB）
- ・センター近隣の事業所等に対する広報・渉外活動の強化
- ・サービス向上及び事故防止のための「業務改善委員会」の開催

(3) 人件費等経費の縮減努力の継続

支出全般にわたって、合理的な事業運営により経費の節減に努めるとともに、平成19年度から順次取り組んでいる人件費の縮減措置を継続する。

令和5年度の職員数57名（4年度と同数）

(職員人件費の縮減措置を継続)

- ・年間賞与のカット（3.9月→3.2月）
- ・管理職手当のカット（8%→5%）
- ・パートの活用

(4) 経営推進計画の推進

令和3年度に策定した経営推進計画（計画期間：3年度から7年度）の「人材育成」、「財務改善」、「社会貢献」を計画の柱として事業を継続して推進する。

2 検診事業

(1) 検診事業計画

令和5年度の各種検診事業計画は次のとおりとする。

(単位：人)

区分	4年度 目標	4年度 見込A	5年度 目標B	増減 B-A
特定健診（住民）	14,800	15,100	15,700	600
生活習慣病健診 (職域)	15,000	14,800	14,900	100
結核検診	57,300	52,300	52,500	200
骨粗鬆症検診	3,300	2,500	2,400	△100
胃がん検診	11,400	10,700	11,100	400
子宮頸がん検診	16,800	15,600	15,600	0

肺がん検診	18, 200	18, 100	18, 500	400
乳がん検診	12, 700	11, 700	11, 600	△ 100
大腸がん検診	18, 100	17, 500	17, 700	200
合 計	167, 600	158, 300	160, 000	1, 700

(2) 受診者数及び検診事業収益の増加のための取組

(1)に掲げた計画を達成し、受診者の確保及び検診事業収益の増加を図るため、次の取組みを行う。

- ① 市町村や全国健康保険協会大分県支部等との連携により検診未受診者への特定健診を実施する。
- ② 特定健診受託市町村に対して心電図、眼底、貧血検査等のオプション検査の受診勧奨を継続して実施する。
- ③ 糖尿病性腎症リスク健診を推進する。
- ④ 職域検診の新規開拓・継続受託に向け、渉外活動を行う。
- ⑤ ネット広報（HP・FB）による広報活動の強化を図る。
- ⑥ PHR（パーソナルヘルスデータ）の有料提供を開始する。

(3) クリニックの強化

閑散期の增收対策も含め、クリニックの充実と受診者サービスの向上を図るため、次の取組みを行う。

- ① 1日の受入れ人数の上限を引き続き60人とし、受診者数の拡充を図る。
- ② 11月～5月の第1・3土曜日を開所して、婦人科検診の拡充を図る。
- ③ オプション検査を新規に追加し、受診勧奨を強化する。
- ④ インフルエンザワクチン接種への対応を継続して強化する。
- ⑤ HP、FBによるクリニックの最新情報等を発信する。

(4) 精度管理の向上

がん検診において、精検受診率の状況は検診精度の向上に直結する重要指標であることから、市町村等と連携して住民検診のがん検診要請検者に対して精検受診勧奨の徹底に努めるとともに、追跡調査を充実し、精検未受診者に対する再度の受診勧奨を実施する

併せて、新たに職域検診のがん検診要精検者に対しても精検受診を勧奨する。

また、各種がん検診の精度管理や円滑な推進、がん疾患の早期発見を図るために、各種委員会を開催する。

さらに、大分県医師会、日本臨床検査技師会、日本乳がん検診精度管理中央機構等の外部精度管理事業に積極的に参加する。

(精度管理のための各種委員会)

- ① 結核・肺がん検診委員会
- ② 消化器がん検診委員会（胃・大腸がん関係）
- ③ 乳がん検診読影委員会
- ④ 細胞診判定委員会
(子宮頸がん・肺がん(喀痰細胞診)・尿細胞診関係)

(5) 検診体制の充実

- ① 老朽化したプリンター3台の更新及び検診予約システムの構築を行う。
(単位:千円)

内訳	内容	整備費用	資金の調達
大型封筒用宛名 プリンター 1台	更新	2, 601	自己資金
レザープリンター 2台	更新	1, 830	自己資金
検診予約システム	新規	1, 461	自己資金

- ② 特定健診、クリニックで使用する医療機器の更新を行う。

(単位:千円)

内訳	内容	整備費用	資金の調達
眼底装置 1台	更新	1, 997	自己資金
解析心電計 1台	更新	702	自己資金
聴力計 1台	更新	436	自己資金
X線管球 1台	更新	2, 695	自己資金

- ③ 循環器検診車及び公用車の更新を行う。

(単位:千円)

内訳	内容	整備費用	資金の調達
循環器検診車 1台	更新	23, 000	リース
中型ワゴン 1台	更新	4, 400	リース
軽ワゴン 1台(中古)	更新	700	自己資金

(6) 特定保健指導

特定健康診査、生活習慣病予防健診の受診者で、生活習慣病の発症リスクが高い方に対する特定保健指導の実施目標数について、次のとおりとする。

(単位:人)

内 容	4年度 目 標	4年度 見 込A	5年度 目 標B	増 減 B-A
動機付支援・積極的支援	180	160	180	20

3 普及啓発事業

(1) 結核予防会大分県支部としての活動

- ① 每年8月1日からの「複十字シール募金運動」の開始にあたって、結核予防婦人会とともに知事表敬訪問を行うとともに、県、市町村、婦人会等への募金運動を実施する。
- ② 毎年9月24日～30日の結核予防週間において、結核予防婦人会、大分県感染症対策課、大分市保健所と協力して「街頭啓発キャンペーン」を行うとともに、複十字シール募金を呼びかける。

(2) 日本対がん協会大分県支部としての活動

- ① 每年9月1日～30日の「がん征圧月間」において、がん予防に関するポスター、パンフレット等を県、市町村、医療機関等に配布するとともに、新聞広告によるがん検診の広報を行う。
- ② 「リレー・フォー・ライフジャパン大分」の事務局として、主催者の日本対がん協会、大会実行委員会を支援する。
- ③ 「がん征圧運動」事業推進のため、県、医師会、事業所等へ会員募集を行い、募金運動を実施する。

(3) インターネット等による広報・啓発

ホームページ及びフェイスブックによる情報を適宜発信するとともに、インターネット利用者への広報を強化する。
また、市町村の巡回検診の日程をホームページにリンクし、情報提供を行う。

(4) 令和3年度各種検診・検査事業実績の公開

これまで各種検診・検査事業実績を取りまとめた「事業年報」をホームページ上に情報を公開する。

4 研究・研修事業

各種がん検診の円滑な推進やがん疾患の早期発見を図るための各種委員会の開催（前述2の(4)参照）や各種検診・検査事業実績（前述3の(4)参照）の公開を行うとともに、市町村や検診協力医療機関、職員（パートを含む）を対象とした講習会・研修会を開催する。

また、結核予防会、日本対がん協会等が開催する研修会、学会等に関係職員を参加させ、専門知識の習得に努める。

（センター実施の研修会等）

- ① 検診スタッフ研修会
- ② がん精密検診協力医療機関研修会（大分県医師会と共に）
- ③ 検診事業従事者連絡協議会
- ④ 人権啓発等研修会（大分県医師会と共に）

5 資料

- | | | |
|--------------------------|-------|------|
| (1) 令和5年度役員名簿（理事・監事・評議員） | | (別紙) |
| (2) 令和5年度組織機構図 | | (別紙) |
| (3) 令和5年度市町村健康診査受託状況 | | (別紙) |

令和5年度公益財団法人大分県地域保健支援センター役員名簿

理事（13名）・監事（2名）

令和4年6月27日～

役職名	氏名	選出区分
理事長	河野 幸治	大分県医師会長
専務理事	清末 敬一朗	大分県地域保健支援センター事務局長
理事	永松 悟	大分県市長会代表
理事	藤本 昭夫	(大分県町村会長)
理事	貞永 明美	大分県産婦人科医会副会長
理事	矢野 篤次郎	国立病院機構別府医療センター院長
理事	堀内 孝彦	九州大学病院別府病院長
理事	三股 浩光	大分大学医学部附属病院長
理事	福澤 謙吾	大分赤十字病院長
理事	安部 志津子	大分県結核予防婦人会長
理事	坂本 博介	大分市保健所長
理事	中川 道子	大分県福祉保健部健康づくり支援課長
理事	後藤 朗	大分県地域保健支援センター診療所長
監事	此本 浩毅	此本会計事務所長
監事	廣瀬 高博	日本赤十字社大分県支部事務局長

※ 選出区分欄の（ ）で記している理事は、3月29日現在、その職を退任されております。

令和5年度公益財団法人大分県地域保健支援センター評議員名簿

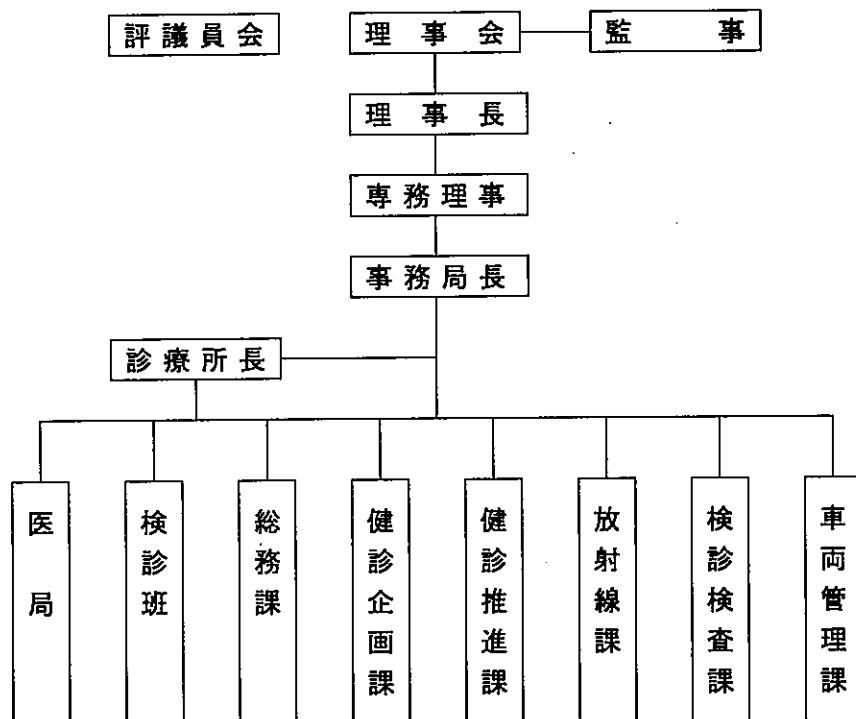
評議員（7名）

令和4年6月27日～

役職名	氏名	選出区分
評議員	内田 一郎	大分県医師会副会長
評議員	藤本 洋士	大分県歯科医師会副会長
評議員	後藤 一也	国立病院機構西別府病院長
評議員	佐藤 昌司	自治体病院協議会大分県支部長
評議員	大戸 朋子	大分県看護協会会长
評議員	市川 泰朗	大分県理学療法士協会会长
評議員	安部 澄子	大分県栄養士会顧問

公益財団法人大分県地域保健支援センター組織機構図

令和5年4月1日



【職員数】

区分		事務	医師	放射線技師	保健師	看護師	臨床検査技師	運転士	合計
常勤役員	R5	1							1
	R4	1							1
職員	R5	11		7	4	4	7	2	35
	R4	10		7	4	4	7	2	34
準職員	R5	1						2	3
	R4	3						1	4
嘱託	R5	4	3	1		4		5	17
	R4	3	3	1		4		6	17
臨時	R5	1							1
	R4	1							1
合計	R5	18	3	8	4	8	7	9	57
	R4	18	3	8	4	8	7	9	57
増減		0	0	0	0	0	0	0	0

令和5年度 市町村健康診査受託状況

市町村	検 診 受 託 項 目																			
	特 定 健 診	特定保健指導		*1) 推奨	胸部			乳がん		胃がん		子宮頸がん	大腸がん	骨粗鬆症	尿細胞診					
		積 極 的 支 援	動 機 付 支 援		単独検診			マ ン モ	エ コ ー	血 液	X 線									
					結 核	二 重	喀 痰													
大分市	●	○	○		●	●	●	○	○	●	○	○	○	○						
別府市	△	△	△	△				△			○	○	△	△						
中津市	△				△	△		△	△	△	△	○	△	△						
佐伯市					○	○	○	○			○	○	○							
臼杵市												○								
津久見市	○	◎	◎	○				△	△	○	○	○	○	○	○					
竹田市	○	○	○		○	○	○			○	○	○	○	○	○					
豊後高田市											○	○								
杵築市	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○					
宇佐市	△			○				○		△	○	○	△							
豊後大野市	○	○	○	○				○	○		○	○	○	○	○					
国東市	○	○	○	○						○	○	○	○		○					
由布市	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○					
日出町	○	○	○	○						○	○	○	○		○					
姫島村				○							○	○								
九重町	○			○				○	○	○	○	○	○	○	○					
玖珠町	○		○	○				○	○	○	○	○	○	○	○					
合 計	13	9	10	9	6	6	5	11	8	10	16	17	13	9	9					

記号説明 : ◎は「新規受託」 ○は「継続受託」 ●は「施設(クリニック)実施のみ」 △は「一部受託」

*1) 胸部検診の「推奨」における受託項目は、結核検診、二重読影、喀痰検査(ハイリスク者)です。